

1. 件数

1) SIM実施者数（データ件数は令和7年10月～令和8年3月に作成したSIM件数）

	人 数	
対 象 者	7	
卒 業 者	0	
データ件数	14	※ 期間内ののべ件数

2) 各項目の合計（入所時・直近）

	合計の平均	中央値	最高値	最小値
入所時	30	31	47	6
直 近	40	36	53	31

2. 各項目の平均

	項 目	4～6月	7～9月	平均
す 社 る 会 た 生 め 活 の を 活 維 動 持	1. 健康管理	2.9	3	2.95
	2. 金銭管理	1.6	2.8	2.2
	3. 身の回りの管理	3.4	3.3	3.35
	4. 買い物（買い物先までの移動を除く）	4.4	4.6	4.5
	5. 家事活動（調理含まず）	3	3	3
	6. 調理	3	4	3.5
	7. 生活のセルフマネジメント	3.7	3.6	3.65
す て 社 る 積 会 た 極 の め 的 一 の に 員 活 参 と 動 加 し	8. (1)公共交通機関を利用した外出	3.3	3.3	3.3
	9. 人間関係	3.7	3.6	3.65
	10. 仕事	3.3	3.3	3.3
	11. 地域での余暇活動	2.7	2.7	2.7
	12. 日中活動	1.9	1.6	1.75
共 通 項 目	13. 制度・サービス活用	3.1	3.1	3.1
合 計		40	41.9	40.95

3. 支援する上での所見

1) 社会生活を維持するための活動

力はあるが、「一人で」に自信が持てない方が多い。様々な場面を設定し機会を提供する中で、前に進もうとした時に背中を押すような支援が有効と考える。

2) 社会の一員として積極的に参加するための活動

当所以外の日中活動を行う方がほぼいらっしゃらない。必要と感じていない、収入がないため出費が難しいなどの理由があるよう。地域イベントに参加する支援が有効と考え、自治会行事や市のイベント、参加無料のイベントなどに参加する活動を取り入れている。

3) 共通項目

福祉サービス等に関する制度はなかなか複雑で理解しにくいとため、今後関わる可能性の高い福祉サービス事業所等に依頼して見学・施設の説明をしていただく中で学んでいただいている。また、利用の仕方がわからない時のために「相談できる力」に重点を置いている。

4) その他

プログラム活動内では行うことができるが、実生活ではできていないという項目が多くみられる。当所での経験や学んだ知識が、必要になった時に使えたら良いと祈っている。